

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
美 術	116・日文 美術1 美術2・3上 美術2・3下	<p>○ 教科書の判型がA4ワイド判であり、最も大きい。そのため、図版や文字情報がより見やすくなっている。また、使用している紙が最も白く、印刷における発色に優れている。</p> <p>「目次」が表紙裏にあるので見やすい。各ページ毎のレイアウトや表記に様々な工夫があり、学習で使用しやすいという教科書の機能性とともデザイン性も追求している。</p> <p>○ 冒頭に、4観点の特徴をマークで表現して「学びのねらい」が示されている。1題材を2ページ見開きで掲載していて、文章や図版は、授業の流れを意識して配置されているので、生徒が、発想や思考を深めていけるよう配慮されている。また、それぞれの題材に技能の基礎・基本定着のためのヒントが紹介されている。さらに、題材内の「参照」で、巻末資料を確認できるなどの工夫もある。生徒作品には、必ず「作者の言葉」の表示を赤枠白抜き文字で目立たせている。このように、「活動のねらい」から「意欲付け」、「発想・構想」、「基礎・基本技術の習得」、「鑑賞のポイント」「社会への広がり」という活動の流れがつかみやすく、主体的・対話的で深い学びに向けて、生徒が学習するための情報が見やすく配置されている。</p> <p>○ 鑑賞では、各冊で見開き4ページの迫力のある図版を1つずつ掲載している。特に2・3上p26～29の「葛飾北斎の浮世絵」は、原寸大で和紙に印刷してあり、視覚だけでなく触覚でも鑑賞できるという他社にはない特長をもつ。また、表現と鑑賞を連続して配置することで、表現に結び付く鑑賞を実現させている。</p>